

セキュアアクセス移行後のProcoreドキュメントのダウンロードの失敗

内容

お問い合わせ内容

UmbrellaからSecure Accessに移行した後、ユーザはprocore.comでドキュメント（電子メールで受信したドキュメントリンクを含む）を開いたり、ダウンロードしたりできなくなります。Procore Webサイト自体へのアクセスは正常に機能しますが、オンサイトとリモートユーザの両方で、複数のブラウザでドキュメントのダウンロードが一貫して失敗します。

環境

- ・ シスコセキュアアクセス（Umbrellaから移行）
- ・ セキュアアクセスインターネットアクセスコンポーネント（ローミングモジュール、仮想アプライアンス、DNS、セキュアWebゲートウェイ、PACファイル、IPS、証明書など）
- ・ Procore建設プロジェクト管理プラットフォーム
- ・ 複数のWebブラウザに影響がある
- ・ オンサイトとリモートの両方のユーザエンドポイント
- ・ Appleのローミングモバイルデバイスとその他のローミングデバイス

解決策

この問題を解決するには、Secure Accessの設定を変更して、Procoreドキュメントのダウンロードに干渉していたインテリジェントプロキシ機能を削除する必要がありました。この設定変更により、Secure Access導入の他のセキュリティ機能を維持しながら、ドキュメントのダウンロードを適切に機能させることができます。

原因

セキュアアクセスのインテリジェントプロキシ機能がProcoreのドキュメントダウンロード機能を妨害しました。このプロキシ動作により、ドキュメントの要求とダウンロードの適切な処理が妨げられると同時に、基本的なWebサイトナビゲーションが正常に機能するようになりました。

関連コンテンツ

- [シスコのテクニカルサポートとダウンロード](#)

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。